

## はしがき

「京都大学防災研究所年報」は、昭和 33（1957）年に創刊され、本号で 67 号を数えることとなった。本号は年報 A・年報 B・年報 C から成る。

年報 A には、令和 5 年度京都大学防災研究所研究発表講演会での発表内容を中心に、令和 5（2023）年度における当研究所の活動状況を収載した。具体的な内容は以下のとおりである。

- ・ 所長による「ご退職に寄せて」および退職教員各人の「肖像，略歴，研究業績，特別寄稿」
- ・ 当該年度に発生した自然災害に関する「災害調査報告」
- ・ 当該年度における活動報告である「巨大災害研究の現状と展望」
- ・ DPRI アワード受賞者による講演要旨

年報 B には、令和 5 年度京都大学防災研究所研究発表講演会での発表内容を含む、当該年度の当研究所における研究論文・資料等を収載した。

年報 C には、令和 5（2023）年度における当研究所の活動に関する報告及びデータを収載した。これは、京都大学が令和 4 年度からの第 4 期中期目標期間において、部局における自己点検・評価の充実に対応したものであり、自己点検・評価委員会が編集している。収載したデータの主な内容は、

- ・ 研究所の組織運営
- ・ 研究活動
- ・ 国際活動
- ・ 教育活動
- ・ 社会との連携
- ・ 部門・センター・連携研究ユニットの研究活動

である。

なお、本号の掲載内容は京都大学防災研究所 HP（<https://www.dpri.kyoto-u.ac.jp>）および京都大学学術情報リポジトリ（<https://repository.kulib.kyoto-u.ac.jp/>）から閲覧可能である。